# 教　育　研　究　業　績　書

| | |
|---|---|
| 所属学科 | 保育学科　通信教育課程 |
| 職名・職位 | 専任講師 |
| 氏名（フリガナ） | 古閑　真実（コガ　マミ） |
| 最終学歴 | 明星大学通信制大学院　教育学研究科　教育学専攻博士前期課程修了<br>同博士後期課程在学 |
| 保有学位 | 学士（芸術学）<br>修士（教育学） |
| 主な職歴 | 小田原短期大学保育学科通信教育課程　助教（2018 年）<br>小田原短期大学保育学科通信教育課程　講師（2022 年） |
| 専門分野 | 教育学（音楽教育、幼児教育・保育、リトミック、音楽表現、ピアノ） |
| 研究テーマ | J＝ダルクローズのソルフェージュ、リトミック、幼児教育、音楽教育 |
| 担当授業科目 | 表現（音楽）、音楽表現Ⅱ、音楽表現Ⅲ |
| 教育研究業績 | 【論文】<br>・「ジャック＝ダルクローズのソルフェージュの特徴に関する一考察　―『ダルクローズ・ソルフェージ』とダンノーゼルらによる『ソルフェージュ・デ・ソルフェージュ』との比較を視点として―（単著）」（明星大学通信制大学院修士論文 2018 年）<br>・「『ダルクローズ・ソルフェージ』で用いられる数字による記譜に関する一考察（単著）」（明星大学通信制大学院研究紀要『教育学研究』第 19 号・ 2020 年）<br>・「絶対音感、相対音感およびその周辺を視点とするジャック＝ダルクローズのソルフェージュにおける一考察（単著）」（小田原短期大学研究紀要第 51 号・2021 年）<br>・「『音楽表現』における学生の感性教育に関する一考察　―物語による音楽的創作を通して―（共著）」（小田原短期大学研究紀要第 50 号・2020 年）<br>【その他】<br>・「『ダルクローズ・ソルフェージ』における数字譜に関する一考察（口頭発表・単独）」（日本ダルクローズ音楽教育学会　第 51 回研究例会・2018 年）<br>・「ジャック＝ダルクローズによる『イントネーションの実践的練習　*Exercices Pratiques d'Intonation*』についての研究（口頭発表・ 単独）」（日本ダルクローズ音楽教育学会　第 52 回研究例会・2019 年）<br>・「発達と音楽（単著）」（橋本圭介著『発達保育の基本スキル』秀和システム・2019 年、p.74〕<br>・「コロナ禍と私（単著）」（日本ダルクローズ音楽教育学会　会報第 77 号・2021 年、p.8）<br>・「組曲『こころ』」初演（「サマージョイントコンサート」合唱団ルピナスによる・2018 年）<br>【資格】・高等学校教諭二級・中学校教諭一級普通免許状（音楽）<br>・リトミック指導者資格　ディプロマ A（NPO 法人リトミック研究センター） |
| 所属学会 | 日本ダルクローズ音楽教育学会、日本音楽教育学会、音楽教育史学会、こども早期発達支援学会、日本音楽表現学会、全日本ピアノ指導者協会（正会員） |
| 主な社会活動 | パープルエコー指導者 |